

れいはいはさいこうのしゅくふぐ

まいにち  
れいはいは

わたしを あいしてくださる かみさまに  
さいこうの えいこうを ささげましょう

## プリムのまつり

「行って、シュシャンにいるユダヤ人を  
みな集め、私のために断食をして  
ください。三日三晩、食べたり飲んだり  
しないように。私も、私の侍女たちも、  
同じように断食をしましょう。たとい法令  
にそむいても私は王のところへまいり  
ます。私は、死ななければならないの  
でしたら、死にます。」  
(エステル4:16)

いのり \_\_\_\_\_ しかいしゃ  
しとしんじょう \_\_\_\_\_ みんなで  
さんび \_\_\_\_\_ さんびか 488 ばん (しん 428 ばん) 「くしきしゅのひかり」かみのぶぐ(2020 ねんこどもさんび)  
せいしよ \_\_\_\_\_ エステル 9:26

エステル 9:26 こういうわけで、ユダヤ人はプルの名を取って、これらの日をプリムと呼んだ。こうして、この書簡のすべてのことばにより、また、このことについて彼らが見たこと、また彼らに起こったことにより、

みことば \_\_\_\_\_ プリムのまつり \_\_\_\_\_ しかいしゃ

ハマンの悪い計画によるユダヤ人を殺せという王の命令が、反対に、ユダヤ人に敵対する者を殺せという命令に変わりました。ユダヤ人は、この命令が出された日を記念して「プリム」という祭りをする日とし、その日を守るようになりました。

「プリム」(Purim) は「くじ」という意味で、ハマンがユダヤ人を殺す日を決めるのにくじを投げたことに由来します。その日は、ユダヤ人の敵を退けて得た休みによる喜びを味わったことを感謝して、祝宴を開き、互いにごちそうを贈り、貧しい者に贈り物をする日となりました。

聖書には、神様に敵対した悪い時代であっても、かならず契約の民を守ってくださった神様の救いがあります。私たちは、イエス・キリストを通して、罪と死の力から救われました。毎日、天国の祝宴を喜び、福音を伝える神の子どもになりましょう！

いのり \_\_\_\_\_ いっしょに おおきなこえで  
いのりましょう

ちちなる かみさま、ありがとうございます！ すくわれた かみのこどもの みぶんと けんいをまいにち あじわって ぜんせかい 237 かこくを いかす でんどうと せんきょうの しゅくふくを あじわいますように。 いきておられる イエス・キリストの みなによって おいのりします。  
アーメン

しゅのいのり \_\_\_\_\_ いっしょに しゅのいのりを いのって れいはいを おえましょう

フォーラム \_\_\_\_\_ きょうの みことばを きいて パパとママと はなしを しましょう



まいにち  
✓ チェックしよう

133とは、みことばを 1にち 3かい 3かいずつ よめば  
いっしゅうかんに おぼえることが できるという いみです。



あまくて ふしぎな かみさまの みことばを まいにち よみましょう。  
よく みえる ところに はっておいて いっしゅうかん  
くりかえし よんで みことばを おぼえましょう

こういうわけで、

ユダヤじんは プルの なを とって、

これらの ひを プリムと よんだ。

こうして、このしょかんの

すべての ことばにより、また、

このことについて かれらが みたこと、

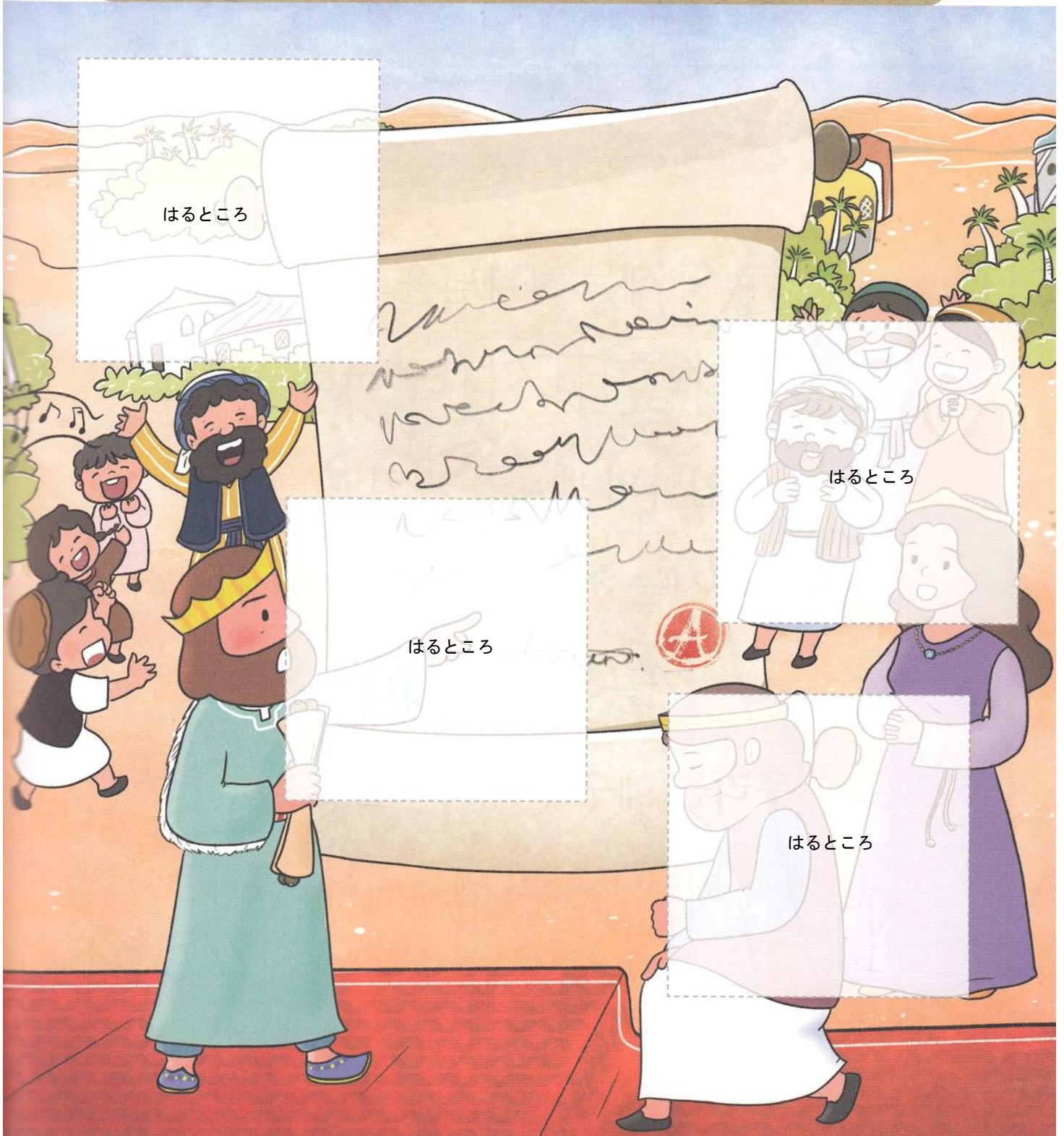
また かれらに おこった ことにより、

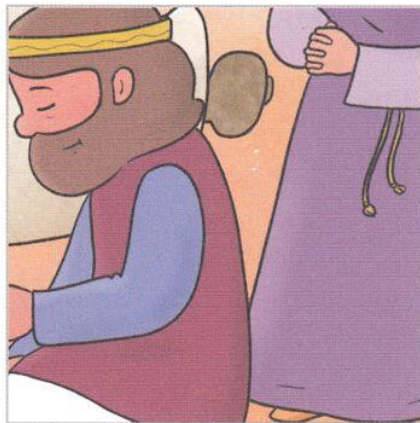
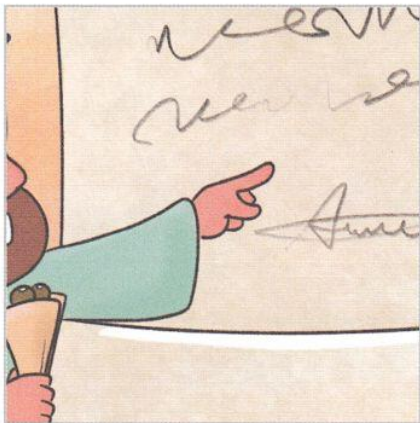




アハシュエロスおうは ハマンの いうとおりに きめた ほうれいに  
たいして もういちど おうの なによって ほうれいを だすことを  
ゆるしました。それによって ユダヤじんに てきたいする すべての  
せりよくは ちからを うしない ユダヤじんには おおきな よろこびの  
ひに なりました。したの えの あいている ところに あう えを  
つぎのページから きって はりましょう。

じゅんびする もの： はさみ のり つぎのページ









きょうも パパとママと いっしょに れいはいしましょう。  
きょうの みことばで じゅうような たんごを もういちど  
かんがえてみましょう。  
したの ないようを よんで じゅうような たんごを  
なぞって かきましよう。

せいしよ には、

かみさまに てきたいした

わるいじだい であっても、

かならず けいやくの たみを

まもってくださった

かみさまの すくい が

かかれています。

わたしたちは、

イエス・キリストを とおして、

つみと しの ちからから

すくわれました。



さがして いろをぬろう



かくれている えを みつけたり きれいに いろを  
ぬったり しましょう



モルデカイは ユダヤじんが すくわれる ように なった ひを  
ブリムのひ と さだめました。 かなしみが よろこびに、 ふこうが  
おいわいに かわった このひを きねんして いっしょに ごちそうを  
わけあって よろこびました。 わたしたちも わたしたちを すくってくださった  
かみさまの おおきな めぐみを かんがえながら よろこびを あじわう  
かみさまの こどもに なるように いのりながら したの えに いろを ぬりましょう。





ひょうげんしょう

☆ ひそひそ ☆

パパとママと いっしょに おはなしして  
かみさまが よろこばれる かんがえ ことば こうどうを  
えて ひょうげんしましょう。



わたしたちには よろこびの ひも ありますが かなしい ひも あります。  
わたしたちが きねんする とくべつな ひは どんな ひが ありますか。  
かみのこどもに なった わたしたちが いちばん よろこぶべき ひは  
どんな ひでしょうか。 かぞくの みんなで いっしょに いちねんかんの  
はなしを わかちあって えか じで ひょうげんしましょう。





たのしい ワークをして いっしゅうかんの みことばを  
ここに きざみましょう

イエスさまが このちに キリストとして すくいぬしとして きて  
くださった ひ！ わたしたちには さいごうの よろこびの きねんの  
ひと なる クリスマスを まちながら、 アドベント カレンダーを  
つくりましょう。 まいにち プレゼントを ひとつずつ ひらけながら  
わたしを あいして くださっている イエスさまの ことを かんがえましょう。

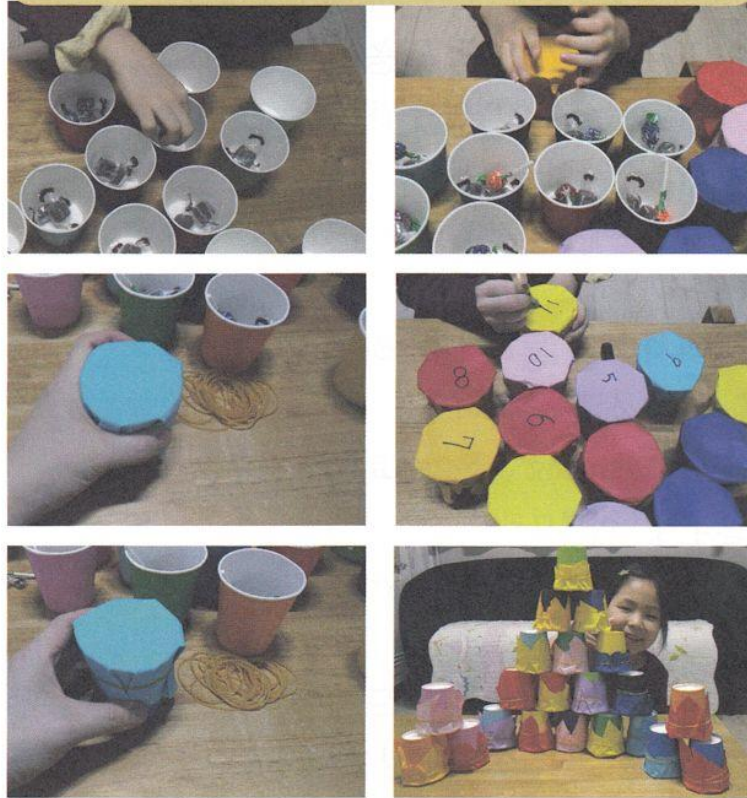
05

どうび

じゅんぴするもの | かみコップ、おりがみ、ペン、わゴム、おかし

## \* アドベント カレンダーを つくろう \*

\*アドベント (Avent) : 待降節 (たいこうせつ) といい、イエス・キリストの  
たんじょうを まちのぞむ クリスマスの まえの 4しゅうかんの ことです



1. かみコップに おかしや プレゼントを ひとつずつ いれます \*
2. おりがみで コップに ふたを して わゴムを 2かい まいて  
ふたを します
3. かみの うえに 5 から 25にち までの すうじを かきます
4. コップを じゅんぱんに かさねて ツリーの かたち に します
5. クリスマスを まちながら まいにち 1つずつ プレゼントを  
ひらけて アドベントを たのしみましょう。  
ともだちを まねいて イエスさまの あいをつたえて  
プレゼントを わたしても よいでしょう。